

■ 課題分析表

基本情報

利用者名	A 氏	性別	女	生年月日	S25年0月0日(67歳)
主 訴	<p>〔相談内容〕 夫の介護のもと自宅で通所系サービスやショートステイを利用し生活を送っていたが、施設入所を希望。話し合いを持ち、今まで通りの生活を送ることになったが、再度施設入所の相談が聞かれるようになっている。</p> <p>〔本人・家族の要望〕 本人；家族に迷惑をかけたくないので、施設に入りたい。リハビリを3ヶ月してまた家で暮らせるか考えてみる。 夫、長女；まだ自分たちは元気、自宅で介護できるので今まで通りのサービス利用で良いと思う。家で見ていきたい。</p>				
生活歴・生活状況	<p>〔生活歴〕 専業主婦、性格も朗らか。夫の仕事の都合で現在地に30年前に転居し、現在に至る。 若いころは学校の役員、子供が大きくなってからは地区の役員をする等活動的であった。発症する前は、地域のサロン活動の手伝いを行っていた。 自宅では、庭いじりを趣味として近所でも評判になるほど花栽培を楽しんでいた。 子どもは独立し、夫婦二人の生活である。 脳梗塞後も暑い日に水分もとらず庭いじりをし、再梗塞発症、現在に至る。</p>		<p>〔家族状況〕</p> <p>夫：69歳、60歳で退職。 友人と月に2回ほどゴルフを楽しみ、スポーツクラブに週4回午後から通っている。</p> <p>長女：40歳、パート勤務 父親がゴルフ等で不在のとき介護のため来訪し、掃除や食事作りを手伝っている。 普段は、学校行事・仕事で手伝えない。</p>		
病歴	<p>〔経過・病歴等〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・50歳の頃検診で高血圧を指摘、治療歴無し ・H24年、脳梗塞発症（後遺症なし） ・H26年、二度目の脳梗塞発症（右上下肢麻痺） 		<p>〔主治医〕 〇〇病院神経内科医師</p> <p>〔内服薬〕 血圧の薬、抗凝固剤（ワーファリン）朝のみ 抗不安薬 寝る前</p>		
日常生活自立度	障害高齢者の日常生活自立度	B2	認知症高齢者の日常生活自立度	I	
認定情報	要介護3				
アセスメント実施理由	（アセスメント実施理由について） 居宅ケアマネ・・・サービス内容の見直し 施設ケアマネ・・・老健入所時				
保険・他法情報	身障手帳あり				
現在利用しているサービス	デイサービス 週1回、デイケア 週2回、老健ショートステイ（必要時）レスパイト目的				